

## 研修会報告

令和8年3月5日

文責：諸橋彰

研修会テーマ「2025年度宮臨技病理・細胞診部門研修会 ～基礎から学ぶ『薄切』～」

開催日時 令和8年2月28日（土）13：00～15：30

会場 Zoom ウェビナーによるWeb研修会

司会 井上皓太

生涯教育点数 専門教科 20点

参加者 会員参加59名 入会申請中会員0名 非会員2名 賛助会員0名 学生0名

合計61名

講演1 「ミクロトーム・薄切工程の品質管理・安全管理」

大和光機工業株式会社 営業部 鈴木 要 先生

講演2 「ミクロトーム替刃の効果的な使用方法」

フェザー安全剃刀株式会社 メディカル商品部 石井 克英 先生

講演3 「認定病理検査技師 受験体験記」

国立病院機構 仙台医療センター 臨床検査科 石川 恵 技師

講演4 「二級検査士(病理学)について」

大崎市民病院 臨床検査室 佐々木 堇 技師

講演5 パネルディスカッション『薄切』

「一般組織・硬組織の薄切について」

東北医科薬科大学病院 病理部 門間 千晃 技師

「腎生検の標本作製手順とポイント」

JCHO 仙台病院 病理部 鶴田 里美 技師

「遺伝子検査用未染色標本作製時の注意点」

東北大学病院 病理部 小泉 照樹 技師

## 内容

本研修会は、他の研修会と同様に Zoom ウェビナーによる Web 開催となった。

講演 1 では、大和光機工業株式会社 営業部 鈴木 要 先生より「ミクロトーム・薄切工程の品質管理・安全管理」と題してご講演いただいた。ミクロトームの不適切な使用により起こり得る品質不良の原因とその対策について詳しく解説いただき、日常業務においても即実践可能な有用な知識を得ることができたものと思われる。

講演 2 では、フェザー安全剃刀株式会社 メディカル商品部 石井 克英 先生より「ミクロトーム替刃の効果的な使用方法」と題してご講演いただいた。各種替刃の特性について詳細に解説いただき、臓器の違いなどに応じた替刃の使い分けを考えるうえで参考となる内容であった。

講演 3 では「認定病理検査技師 受験体験記」と題して国立病院機構仙台医療センター 臨床検査科 石川 恵 技師より、講演 4 では「二級検査士（病理学）について」と題して大崎市民病院 臨床検査室 佐々木 董 技師よりご講演いただいた。両講演では、試験に向けた準備スケジュールや勉強方法、参考となった教材などについて紹介いただき、中堅から新人まで、これから試験に挑戦する病理検査技師にとって大変有益な内容であったと思われる。

講演 5 では、パネルディスカッション『薄切』をテーマに、「一般組織・硬組織の薄切について」を東北医科薬科大学病院 病理部 門間 千晃 技師、「腎生検の標本作製手順とポイント」を JCHO 仙台病院 病理部 鶴田 里美 技師、「遺伝子検査用未染色標本作製時の注意点」を東北大学病院 病理部 小泉 照樹 技師よりご講演いただいた。各施設における工夫や注意点が紹介され、今後の業務に取り入れていきたいと感じられる内容であった。

「薄切」は病理標本作製の過程において非常に繊細で重要な作業であり、不適切な操作は診断に影響を及ぼす可能性がある。今回の研修会では、機器の取り扱いから実際の薄切技術に至るまで、幅広い知識を得ることができたものと思われる。

今後も会員にとって有益な研修会を企画・開催できるよう努めていきたい。